

方式・日程	問題番号	出題分野	出題内容	設問形式
A方式 11月2日 問題▶p.19~	第一問	随筆	平野啓一郎 「批評についての雑感」	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 語句の意味 内容把握 指示内容把握 内容合致判定
	第二問	評論	喜志哲雄 『シェイクスピアのたくらみ』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 語句の意味 理由把握 内容把握 内容合致判定 タイトル選択
A方式 11月3日 問題▶p.24~	第一問	評論	小西甚一 『日本文学史』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 語句の意味 内容把握 主旨合致判定
	第二問	評論	ベマ・ギャルポ 『「国」を捨てられない日本人の悲劇』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 理由把握 内容把握 内容合致判定
B方式 12月14日 問題▶p.27~	第一問	評論	齋藤孝 『古典力』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 古典知識含む) 内容把握 理由把握 内容合致判定
	第二問	随筆	著者の許諾を得られないため掲載していません。	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 接続詞・副詞含む) 内容把握 タイトル選択
	第三問	随筆	小野正嗣 「言葉は我々を解放する」	理由把握 内容把握 主旨合致判定

**傾向** 全て現代文からの出題で、基本・標準レベルの問題が中心。

### ① 出題形式

問題は全て現代文で、Aは大問二題、Bは大問三題の構成になっている。全問、マークシート方式の選択問題で、ほとんどが四者、もしくは五者択一。一部に六者から二つを選ぶ問題などもある。マーク数は、30超程度。

### ② 出題内容

評論と随筆からの出題。今回は文学論など人文系のテーマが中心となっているが、毎回文章のジャンルは多岐にわたる。漢字や語句の意味を問う知識的な問題が約二割、読解問題が約八割という構成。漢字は、同音の漢字から選ぶタイプの問題で、同音異義語を含むものも一部ある。また、語句の意味の問題では、意味を問う基本的なものから、同じ使い方の例文を選ぶなどの応用的なものまで出題されている。

読解問題は、空欄補充などの基本的なもの、問題前後の読み取りが必要なもの(内容把握、理由把握など)、文章全体の読み取りが必要なもの(内容合致判定、タイトル選択など)と、段階的に出題されている。また、選択形式には、「一致しないものを選ぶ」「選択肢から二つ選ぶ」など、変則的なものもある。

### ③ 難易度

知識問題は、基本的な問題が中心。読解問題は、選択肢のわずかな正誤を判断しなければならない、やや難しい問題も一部見られるが、全般に基礎から標準レベルの内容。全体的に、知識よりも内容を問う問題が多く、文章の内容を正確に読み取る力や、論理の展開を把握する力、全体を要約する力といった、様々な読解力が求められている。

**対策** 国語の基礎的な知識と論点をつかむ力を身につけよう。

### ① 漢字と語句の意味は確実に

漢字、語句の意味は頻出の問題。確実に得点できるようにしたい。同音の漢字を選ぶ問題は、出やすい漢字がある程度決まっている。同音異義語が多い漢字を確認しておこう。語句の意味は、わからない語が出てきたら、まず前後の文脈から意味を推測し、それから辞書で確認するという習慣をつけるとよい。

### ② 問題文と選択肢の論点をつかむ

問題を解くには、問題文の読み取りと、選択肢の読み取りが必要である。問題文においては、「問題提起と結論」「結論に至る根拠」「筆者の主張」など、文章の核となる論点をしつ

かりつかもう。読んだ文章を自分で箇条書きにまとめたり、図式化したりすると、論点をつかむ練習になる。また、選択肢においては、選択肢と問題文の内容を比較し、取捨選択することが必要とされる。何となく選ぶのではなく、何を根拠にしてその選択肢を選ぶのか、その論点が自分の中で明確になるようにしよう。

### ③ 多くの類題を解く

空欄補充や内容合致判定など、頻出パターンの類題に取り組もう。練習を数多くこなすことで、問題の取り組み方や解き方、時間配分が見えてくる。また、普段から評論や随筆の文章に親しんでおくことも不可欠である。